

# 話題(1月)のニュース

新春 星座占い♥ 2023年はこんな運勢かも…

## おひつじ座 これまで得たものを多くの人へ還元していく

時を少し遡り振り返るといろいろなものを手放したり、整理したりする中で、新たなチャレンジをしていくことになった方も多かったと思います。その過程において新たな仲間や同志たちとの絆が結ばれたり、その期間に得たものが、2023年では大きな実りのタネとなり大きな一歩へつながる…予感～

## おうし座の 「新たなスタート」は本番を迎える

星占いの「12年に一度の幸運期」が始まる1年となります。本格的なスタートとなるのは5月以降。ここからはあらゆる場面においての「始まり」が訪れることとなります。大きな括りにおいてターニングポイントを迎える人も多いでしょう。「本来の自分のあるべき姿に還る」という出来事がおこる…予感～

## ふたご座 たくさんのことを学び、還元していくとき

年明けから5月までは、仕事場や特定のコミュニティにおいて、責任あるポジションを任せられたり、その場の中心的役割を担ったりすることが増える予感。仲間と切磋琢磨してその場の士気を高めていき、あなたは多数の人に勇氣と活力を与える刺激的な存在となっていきます。できるだけ多くを学び、還元していく意識を持つとさらに好転の…予感～

## かに座 活躍と飛躍にはたくさんの愛が詰まっている

「活躍と飛躍」の1年に。これまで培った経験をもとに、多くの人と関わりながらその行動範囲を広げていき、そうして活躍すればするほど、そこには責任を伴い、決断が迫られる場面が多くなっていきます。慣れ親しんだものを手放したり、大きな方向転換をしたりと、思い切った決断をする人も多いでしょう。それでも、今のあなたならきっと最適な選択をしていける…予感～

## しし座 ステージアップの1年に

5月の半ば頃まではあなたの中に眠る情熱や勇氣を大いに発揮し、新たな世界の扉をたたいていく時間になります。物理的にも精神的にも「遠くへ旅に出ていく・思いを馳せる」という機会に恵まれる気配も。これまでとは全く違う分野に着手したり、取り組んできたことがあつと驚くようなステージへ踊り出す…予感～

## おとめ座 人と関わり本来の自分を取り戻す

そこで得た出会いを筆頭に「周囲の人たちとの絆をより深めていく」という美しい愛の時間へと入っていきます。「相手をよく知る」という行為は、「自分を深く知る」と同義であることを体感できる「深い知識と理解」のタイミングとなるでしょう。これまで身に付けていた衣装を脱ぎ去り、新たなステージに向かう…予感～

## てんびん座 出会いがあなたのステージを押し上げる

「出会い」にまつわる本格的な始動のタイミングとなりそう。7月下旬から9月頭までは特に“懐かしいもの”との再会が待っている予感。人、物、言葉、思考など、あらゆるものが目の前を駆け巡り、あなたを「懐かしくも新しい世界」へと誘ってくれる…予感～

## さそり座 本当に欲するものがやってくる

総じて「忙しい」時間を過ごすことになりそうです。といっても、身をすり減らすような大変な時間を過ごすわけではありません。これから先の人生を実りあるものにするための有意義なクリエイティブが行われる…予感～

## いて座

## 素敵な物語を作るタイミング

あなたが「楽しい」と感じるのはどんなときですか? こんな質問が飛び交う年になる年に…幸運の星・木星はワクワクした気持ちを届けるため、多くのクエストを投げかけながら、あなたが主役の「舞台」を用意している…予感～

## やぎ座

## 実力と才能を発揮する、きらびやかな時間へ

昨年までは「本当にやりたいことは何か」といった、今後の人生の方向性について深く考える時間も多かったかもしれません。迷ってしまったり、不安感から焦ったりすることも多かったかもしれませんが、ある一定の答えを導き出せたり、今後の道に光が差してきたりするきらびやかな時間への導きの…予感～

## みずがめ座

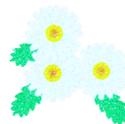
## 身近に起こる変化を楽しむ

仕事や恋愛・家庭など、全ての場面において、やり方を見直したり、関係性を見つめ直したり…「私はどうしていきたいのか」という思いとともに、立て直しを図る時間を過ごしてきましたが、その基盤がしっかりと強固になっていくのを感じられる時間(とき)がやってくる、それらの変化を楽しめる…予感～

## うお座

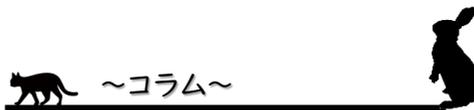
## 自身の新たな才能と出会える1年

前半はあなたの豊かさをアップするための新たな才能を開拓していく時間となりそうです。「新たな才能」といっても、それは全くないものを0から作り上げるとか、経験のないことを始めてみるということではありません。あなたの中に眠る才能のカケラを引き出し、彩りを加えていく…新たな自分に会える…予感～



ノースポール(ノースポール)

花言葉:「誠実」「高潔」「冬の足音」



～コラム～

新年あけましておめでとうございます。気持ちのよいお天気の中スタートしました新しい年の初めは“希望”という言葉が胸を高らかに鳴らしエネルギーが湧いてくるのを感じます。今年の干支のウサギにあやかって、“ピョーン～と飛躍”できる年、できなかったことや困っていたことを“ピョーン”と超えていける年にしたいですね。

皆様にとって幸多き一年となりますように。。本年も健康管理・安全管理もぬかりなく、充実の毎日が訪れますようにお祈り申し上げます。



# フロレテ フロレス

花よ 花開け～



## ～ TABLE OF CONTENTS ～

1	新年ご挨拶
2	LIFE
3	今月の話題



皆様にとって

“希望”にあふれ心躍動する  
年となりますように…

2023

新年あけましておめでとうございます

2023年、初春のお慶びを申し上げます。

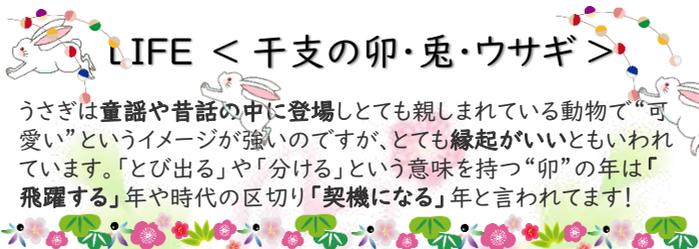
晴天に恵まれた新年を皆さんと共に清々しい気持ちで迎えられたこと、心から大きな喜びを感じまはすお礼を申し上げます。

昨年は、コロナ拡大・感染者数も最大値を更新、また、海外紛争や円安・物価高等といった外的要因に世界中が打撃を受けました。企業は“組織変化”を求められ、そして“変化適応力”を試され続けてきました。一人ひとりが弛まぬ努力を継続したからこそ“制限のない生活”を取り戻し、今、希望と喜びに包まれた新春を迎えられたのだと深く感謝したいと思います。

約3年というコロナ禍生活は、いわゆる“日常”や“当たり前”を様変わりさせました。2023年は“変革の時代”がいよいよ本格化していくであろう中、私たちは希望を叶えるためにも“変化し続ける”選択をしていきます。この新しい時代は“変化適応力”こそが明暗を分ける鍵となるからです。今年は3つの強さ「変化に適応できる強さ」「やるべきことをやり抜く強さ」「互いを導ぶ強さ」を皆さんと共有し、これまでの努力してきた自分の力を試してみよう。“時代に適応する力”を育ててまいりましょう。

ただ、こんな移り変わる時代の中でも決して変わってはいけないことがあります。『感謝の気持ちを持つこと』『誰のせいにもせず決めたことを達成する強い精神を持つこと』『個々が誇り高い仕事をする、自らの存在価値を見出していくこと』です。

本年も弊社スタッフ一同、「変化に適応できる力」を強化させ、誠心誠意努力してまいります。希望あふれる躍動の一年となりますように…共に希望を追い続けてまいりたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。代表取締役 駒井祐子



🐰 うさぎのここが縁起いい!! 🐰

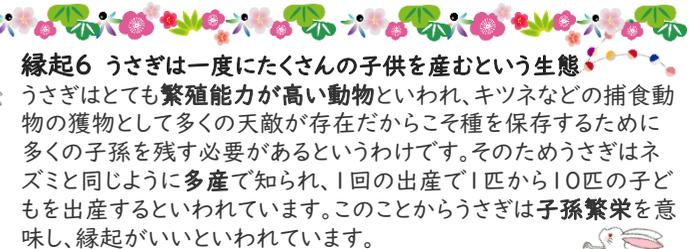
**縁起1 「兎」という漢字が「免れる」という字に似ている**  
うさぎ「兎」という漢字よく見ると免れるという意味を持つ「免」に似ていませんか。このふたつがよく似ていることからうさぎは**災難や悪運、悪い気などから免れることができる、避けることができる**といわれるようになりました。

**縁起2 古事記の「因幡の白兎」の言い伝え・縁結びを意味する**  
「因幡の白兎」の伝承、この物語の中で白いうさぎがサメをだまして海を渡ろうとし、しかしサメをだましていることがわかってしまい、怒ったサメたちに皮をはがされてしまいました。その痛みで泣いていると大国主命（おおくにぬしのみこと）が通りがかり、かわいそうだとこのことでうさぎに傷の治し方を教えます。教わった通りにするとうさぎの傷は治りました。そしてうさぎは大国主命に多くの神々から求婚されている八神姫と結ばれると言い、その後大国主命は八神姫と結ばれ、うさぎは縁結びの縁起物といわれるようになりました。

**縁起3 うさぎは月との関係が深い・満月は円満を意味する**  
十五夜の満月の時、うさぎは月でもちをついているという伝承があり、うさぎはとくに月との関係が深い生き物と言われています。もともと月は、ツキすなわち良い運といわれ縁起がいいといわれています。その月と縁が深いうさぎもまた縁起が良いといわれるようになりました。満月は円満を意味し、黄金に輝く月は**金運アップ**の象徴ともいわれています。♪う～さぎうさぎ月なみにてはねる～♪

**縁起4 昇り調子を意味する「うさぎの上り坂」ということわざ**  
うさぎにまつわることわざに「うさぎの上り坂」があります。その由来は、うさぎのピョンピョン跳ねるように飛ぶ走り方にあるそうです。うさぎは困難な上り坂でもいとも簡単にピョンピョンと飛び越えていきますよね。その姿からすべての**物事が順調に進むこと**を表しているとされ、縁起がいいといわれるようになったようです。

**縁起5 長い耳は優れた情報収集能力を意味する**  
うさぎの特徴は大きくて長い耳。この長い耳は、天敵であるキツネなどの捕食動物の気配をいち早く察知するためといわれています。うさぎは長い耳で森や草原などのあらゆる**情報を収集**していること、そしてこのうさぎの高い情報収集能力は、人間関係などの情報もいち早く察知できるということ。そのためうさぎは人間関係などの**運気をアップ**させるといわれています。



～ うさぎのことば・ことわざ ～

**「かちかち山」**おばあさんを殺したタヌキを、おじいさんに代わってうさぎが成敗するお話。本来のお話は…おばあさんはタヌキに騙されて婆汁にされてしまい、しかも、タヌキはおじいさんを騙して婆汁を食べさせるという残酷な話でした。昔の内容は結構残酷でしたが、現在は子供が安心して読めるようその部分は省かれています。悪いことをすれば必ず自分もひどい目にあうという教訓が含まれています。

**「うさぎとかめ」**うさぎが亀が山のふもとまで競争する話。二匹は同時にスタートしますが、うさぎは速いのでどんどん亀を引き離し亀の姿が見えなくなってしまったうさぎは、亀が来るまで昼寝をしてしまいます。うさぎが目覚めますと、すでに亀はゴールしていました。**何事も時間をかけてでもコツコツ努力して、一生懸命に打ち込むことが大切**という教訓が含まれていますね。

**ことわざ:脱兎の勢い**  
逃げるうさぎのように素早いこと。とても速いことのたとえです。うさぎと暮らしていると、テンションが上がったときに猛ダッシュをする様子がよくみられます。一方で、爪切りや抱っこなど、うさぎにとって嫌なことがあると分かったら、まさに脱兎の勢いで部屋を駆け回りますね。

**ことわざ:うさぎのひり放し**  
仕事の後始末をつけないことのたとえ。うさぎはうんちをしてもそのまま始末をしない、という生態に由来します。確かにお部屋でおさんぼをしたのあとには、そこかしこにコロコロとしたうんちが放たれていることがありますね。これは、うさぎの習性なので仕方がないことなのだから…

**ことわざ:うさぎの耳**  
人の知らない事件やうわさなどをよく聞き出してくること。またその人自身を指すことでもあります。「地獄耳」と同じ意味です。確かにうさぎは耳がいいですね。人には聞こえない音もキャッチして耳を立てることもあります。おやつを袋をあける音ももれなくキャッチする様子はまさに地獄耳かもしれません。

**ことわざ:うさぎの逆立ち**  
もちろん…うさぎは逆立ちできません。でも、もし逆立ちをしたら…? 長い耳が地面にこすれて痛そうですね。ここから、耳が痛い、弱点をつかれて辛い、嫌味に聞こえて辛いという意味のことわざです。